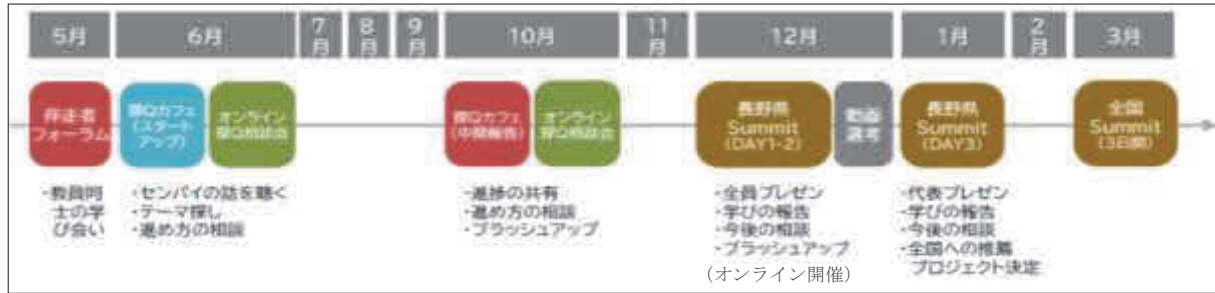


特色のある学びに関する取組紹介

学びの改革支援課

■ 学びのフォーラム長野

学びのフォーラム長野では、以下のように年間を通じて、高校生が自身の探究活動をブラッシュアップするとともに、教員が伴走者としての資質能力を高める活動を行っています。



ここでは、その中の1つである、今年度5周年を迎えた「マイプロジェクトアワード長野県 Summit」(以下、長野県 Summit) についてご紹介します。

DAY 1～DAY 3の3日間で開催される長野県 Summit は、高校生が日頃行っている探究活動(マイプロジェクト)について振り返り、まとめ、発表を行うなど、互いに学び合う場であり、全国 Summit(全国大会)への予選会も兼ねています。

DAY 1、DAY 2では、28校から136名が参加し、自身の探究活動について振り返るとともに、ファシリテーターや仲間から応援メッセージ、アドバイスを受けました。ファシリテーターを務めた皆さんは、地域で活動する社会人や大学生で、中には、高校時代にマイプロを経験し、後輩のためにと参加してくれた先輩(アルムナイ)もいます。DAY 2終了後、動画選考によって5校のプロジェクトが代表に選出されました。

DAY 3では、代表プロジェクトの発表生徒を含め、21校から27名が参加しました。午前、それぞれの探究活動についてディスカッションを行い、午後は、代表プロジェクトの発表に対し、サポーターからフィードバックを受けました。

【DAY 3 午後 サポーター (敬称略)】

- ・内堀 繁利 (長野県教育長)
- ・宮島 香澄 (日本テレビ報道局解説員)
- ・室井 美稚子 (清泉女学院大学非常勤講師)
- ・伊藤 冬樹 (信州大学教授)
- ・もう中学生 (吉本興業株式会社)

発表後、サポーターから高校生に向けて、

「『好き』を大切にしていってほしい」

「同じこと(探究)に取り組んでいる仲間から学ぶことが多いので仲間を大切にしてほしい」

「苦しい時ほど学びがある」などの応援メッセージを贈りました。

また、高校生からは、

「自分の『好き』に素直に生きている仲間を見て、私も『好き』を大切にしたいと思った」

「人との出会いは新鮮で、自分自身を見つめ直す機会になる」

「探究のテーマはそれぞれ違うけれど、たどり着くところはみんな同じだと思えた」といった感想が寄せられました。

DAY 3の結果は以下のとおりです。なお、県知事賞を受賞した2校は、3月22日～24日に東京で開催される全国 Summitへ出場します。

【DAY 3 午後の結果】

賞	高校名	プロジェクト名
県知事賞	飯田	高校生×伝統工芸の輪で飯田に賑わいを創ろう
	文化学園長野	学校も自分もレボリューション！～ルールメイキングプロジェクト
県教育委員会賞	上田千曲	レンタル高校生プロジェクト
	諏訪清陵	スズメバチの巣の活用
	飯田女子	「学校を売ろう！」

【DAY 1・2の様子】



【DAY 3 午前の様子】



【DAY 3 集合写真】

